# XML with Visual Basic

とりこびと



#### 自己紹介。

とりこびとです。こんにちは♪



「とりこらぼ」

http://blogs.wankuma.com/torikobito/

「とりこびとの雑記」

http://d.hatena.ne.jp/torikobito/



お品書き。

1. Visual Basic での XML の作成とか。

2. Visual Basic での XML へのアクセスとか。

3. LINQ to XMLとか。



### XML リテラル

XML を Visual Basic コードに 直接組み込むことができる。

```
<name [ attributeList ] />
```

<name [ attributeList ] > [ elementContents ] </[ name ]>



### XML ドキュメント リテラル

```
XML リテラルを
<?xml version="1.0"?>
から始めることで XML ドキュメントを作成できる。
```

```
<?xml version="1.0" [encoding="encoding"]
[standalone="standalone"] ?>
[ piCommentList ]
rootElement
[ piCommentList ]
```



埋め込み式

実行時に評価される式を含む XML リテラルを作成できる。

<%= expression %>



### XML リテラルと XML 1.0 仕様

- · XML リテラルの中にドキュメント型定義は指定できない。
- ・XML ドキュメント リテラルは XML ドキュメント宣言から 始める必要がある。
- XML リテラルでは、1 行に 65,535 を越える文字は使用できない。
- ・XML 名前空間プレフィックス、要素名、および属性名では、 1,024 文字を越える文字は使用できない。

# System.Xml.Linq 名前空間

XElement クラス: XML 要素を表す。

XDocument クラス: XML ドキュメントを表す。

XAttribute クラス: XML 属性を表す。

XDeclaration クラス:XML 宣言を表す。

XCData, XComment, XNameSpace, etc ... .



### XML 名前空間 と XML IntelliSense

- 1. XML スキーマ定義 (XSD: XML Schema Definition) ファイルをプロジェクトに追加する。
- 2. スキーマの対象名前空間をインポートすると、 IDE で XML IntelliSense が機能する。

# 軸プロパティ

XML 属性へのアクセス

XML 属性軸プロパティ

Object.@Attribute



# 軸プロパティ

XML 子要素へのアクセス

XML 子軸プロパティ

Object. < Child>



# 軸プロパティ

XML 子孫要素へのアクセス

XML 子孫軸プロパティ

Object... < Descendant >



# 軸プロパティ

最初のXML 要素へのアクセス

拡張インデクサ プロパティ

Object... < Descendant > (index)

# 軸プロパティ

値へのアクセス

XML Value プロパティ

Object.Value



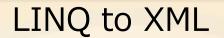
#### LINQ to XML

## LINQ

IEnumerable クラス (System.Collections 名前空間)

IEnumerable(Of T) クラス (System.Collections.Generic 名前空間)





### LINQ to XML

Extensions クラス (System.Xml.Linq 名前空間)



#### LINQ to XML

## LINQ to XML (Visual Basic)

埋め込み式を利用してXML リテラル に対して LINQ を使用できる!!!



#### まとめ

Visual Basic での XML のサポートは XMLリテラルで直観的♪

スキーマファイルがあれば、 インテリセンスが強力に。

Visual Basic 9.0 はとっても楽しい♪

